

農のチャレンジ

12月

2021

兵庫県立農業高等学校(全日制)

〒675-0101

兵庫県加古川市平岡町新在家902-4

TEL(079)424-3341 FAX(079)424-2995

収穫感謝祭

農業科



日本には、古来より五穀などの収穫を祝う風習があります。農業科で生産した野菜と新米、食品科学科が製造した味噌を使った豚汁で収穫感謝祭を行いました。この行事は、実習で生産したものを食することで、日ごろの学習成果を確認・評価する場としてとても大切です。自分たちで育てた作物を仲間たちと共に食べる喜びを感じるとともに、自然の恵みに改めて感謝する機会となりました。

平岡北幼稚園との交流活動

園芸科



園芸科では、「課題研究」で「花育」に取り組んでいます。今回は平岡北幼稚園の園児を対象に、花に触れ・楽しむことを目的としたフラワーアレンジメント交流活動を行いました。花材には、ガーベラ、ローズマリー、アイビー、カスミソウ、エノコログサやナズナを使用しました。また、ドングリを使ったサンタクロースの作成もしました。完成した作品を見て「かわいい」「楽しい」と喜んでもらうことができました。

種雄牛候補牛に選ばれました!

動物科学科



兵庫県の和牛改良は、他県から和牛血液を入れない閉鎖育種を実施しており、育種価を用いて、発育・増体性・肉質に優れた種雄牛作りに取り組んでいます。種雄牛生産は、県下16000頭の雌牛から50頭が選抜され、その産子から16頭が種雄牛候補牛として育成されます。その1頭に本校の「満開号」が選ばれました。「茂風波」に改名され、検定に進みます。

そば打ち講習会

食品科学科



1年生対象にそば打ち講習会を実施しました。兵庫県麺類食堂業生活衛生同業組合から、そば打ちの達人4名をお招きしての講習会となりました。職業観の向上と後継者問題の緩和、飲食業の活性化を目的とした事業です。講師の実演を手本にしての実践となりました。初めての挑戦でしたが、達人に教えていただきながら完成したそばを皆で美味しく試食しました。一足早い年越しそばとなりましたが、日本の伝統料理であるそば打ち技術を教わる貴重な体験となりました。

東播用水施設見学

農業環境工学科



2年生が東播用水施設見学に行きました。淡山疏水・東播用水博物館では、地域の地形的特徴と農業の歴史から、学校の周辺地域にたくさんの農業土木構造物が造られた理由を学びました。その後、淡河川疏水事業で築造された御坂サイフォン、東播用水事業で築造された呑吐ダムを見学しました。ダムの内部まで見学させていただき、東播用水二期事業とダムの管理について学ぶことができました。

技能五輪全国大会に向けて

造園科



技能五輪全国大会(造園職種)に兵庫県代表として造園科3年生が参加します(9年連続出場)。この大会は2日間にわたり10時間行われるので、体力と気力が必要です。選手は2年生の時から休日返上で練習に励んできました。PTAからは横断幕をいただき、クラスメイトや後輩からもたくさん応援してもらいました。皆さんの期待に応えられるようさらに練習に励み、本番をむかえたいです。

酒米の品質調査

生物工学科



山田錦は品質の良い酒米ですが、背が高くなる特徴があるため、非常に風に弱いという弱点があります。生物工学科では、山田錦と同じくらい品質が良く、かつ背が低くて風に強い酒米の育成を目指しています。この日は、秋に収穫したたくさんの酒米のサンプルを簡易的に精米し、品質調査を行う下準備を行いました。

クリスマス清掃

生徒会



12月24日にクリスマス清掃を行いました。「地域の方々にきれいな街をプレゼントしたい!」という想いで、生徒会執行部が中心となって、毎年行っています。昨年は新型コロナウイルス感染症の影響により中止となりましたが、今年実施することができました。サンタの帽子など、クリスマスらしいコスチュームを身にまとった100名近くの有志の生徒たちで、通学路を中心に、日頃の感謝を込めて清掃を行いました。